

加藤ゼミナール

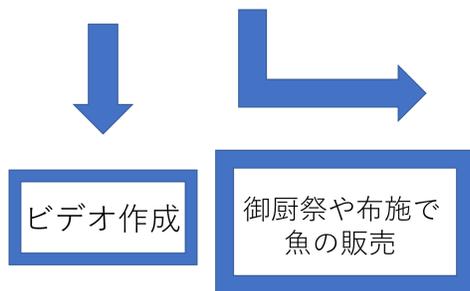
■ 連携先と活動の目的 《2回生》

大阪市東部卸売業

若者の魚離れを防ぐ対策、
卸売市場の役割に関する情報発信

布施商店街

商店街の活性化
魅力的な店舗の発掘と情報発信



■ 御厨祭への参加 イカ焼き、ししゃもフライを販売しました。年代に関係なく、アンケートを取りました。

アンケートを取りました。調査した結果、若い世代の方は、肉を食べる人が週に3回に対して魚を食べる人は、週に1回という結果が出ました。それに比べて年配の方は、魚を食べている回数が多いという結果が出ました。

■ 今後の活動

- 御厨祭のアンケート結果を、活かして若者の魚離れ
- 短期の賑わい→長期の賑わいについて考える！

■ 連携先：小阪わいわい協議会 《3回生》

■ 活動の目的

- 小阪商店街の活性化を通じて地域の賑わいを創り出すことを目的。何かできることはないかと考え、イベント班、情報班、空き店舗班に別れて活動している。
- **イベント班：**

小阪商店街サンサン祭りで“おもちゃ取り換えっこ”を出店をした。
無料でおもちゃとおもちゃの取り換えを行った。
約200人前後の子供が参加してくれた。



〈おもちゃを取り換えている様子〉

- **発信情報班：**自分達で小阪周辺を調査し、地域の人にも知らないような穴場を見つけた。“SummerFoods&Drinks“という3テーマを設定した。Hey,siri知ってる？(Kosaka town paper)の作成した。

- **空き店舗班：**小阪周辺に住んでいる子供を小学校の校別に人数を調査した。そこで、十分な子供住んでいることを確認した。不動産屋に会い、空き店舗を利用して何かできないか話を聞いた。



【Hey,Siri Kosaka town paper】

■ 今後の活動

- **イベント班：**子供会と連携して運動会を企画中。12月1日に実施確定。
- **発信情報班：**クリスマスに向けて発信企画。
- **空き店舗班：**小阪商店街の空き店舗を使用し、職業体験の“駄菓子屋”を企画。